

# 未来への軌跡

2009年6月22日

## 理科スクーリング!!

6月16日(火)の午後に理科スクーリングがあり、生徒たちは規定の授業時間数を満たす為に授業を受けに来ました。前回の理科スクーリングよりも多く生徒が来て、賑やかさを見せながら担当の先生の授業を受けていました。

最近、駿台スクーリング以来なかなか顔を出さない生徒が数名おり、今回のスクーリングを受けた生徒もいれば、やはり顔を出さなかった生徒もいます。これを機に再び学校に登校するように指導していかなければなりませんし、彼ら自身が課題に取り組む必要性に気づくよう働きかけをしていかなければなりません。

何卒、御家庭の方でもご協力よろしくお願ひいたします。



## 駅前花壇の水やりに5名が参加!!

6月19日(金)の午前、毎週行っている博多駅前花壇の水やりに5名(S君、W君、Tさん、Oさん、T君)参加してくれました!5名も参加してくれたので、水やりをいつもより早く終えることができました。本当に感謝です!

来週は、どんな顔ぶれが見られるかとても楽しみです!!



# 未来への軌跡

2009年6月22日

## 進路について考える

ここ最近になって模試や大学説明会など、進路に関するあらゆる行事に参加した事で、少しずつ3年生の卒業後の進路に対する意識が芽生えてきている事を感じています。

19日(金)には、グランドハイアットで行われた進学が'ダ'に、MさんとY先生が参加し各大学の説明を聞いて来ました。同日、私はTさんと共に、彼女が希望する分野のコースがある学校を訪れ、担当者の方から個別で学校の説明を伺ってきました。

学校内においては、入試に向けて小論文や面接の勉強に取り組もうとしている生徒もいれば、英語検定や漢字検定などの資格試験を受検する生徒もいます。もちろん、進学か就職かで迷っている生徒もいます。決して焦らず、進路について少しでも先に進めるように下準備は整えて、学校側でも様々な機会を提供していきます。

しかし、学校から帰ってきた我が子の様子はいかがでしょう。ご家庭で進路について親子でゆっくり話し合う機会があれば一番良いですが、そうそう子どもから深く進路について話したり、相談を受けたりする事はありますか？

まだまだ、生徒は自身の進路について迷っています。しかし、卒業後の自分の姿を見据え、取り組んでいるのは事実です。そのような状況で、子どもに対するアプローチは容易ではありませんが、相手からサインが出るまで様子を見る事も必要だと思います。

「無関心ではなくそっと見守り、時を見計らって話しかける」

大変ですが心がけていかなければならない、アプローチであると感じています。

